

RFIDソリューション社内活用事例

デモ機貸出管理をRFIDで効率化 棚卸し時間を約98%削減

株式会社サトー



動画でのご案内



株式会社サトー 企業情報
■事業内容：自動認識ソリューション商品の開発、設計、製造、販売、保守。
他社周辺機器を組み合わせた総合的なソリューションの企画提案
■従業員数：1,821名（2023年3月31日現在）



Webサイトはこちら

導入経緯 サトーのデモ機管理センターは埼玉県加須市を拠点に約1,100点の製品を全国32拠点へ貸し出しています。従来のリスト突き合わせやバーコード読み取りによるアナログ管理では業務が煩雑化していました。この課題解決のため、RFID資産管理ソリューションパッケージ「ASETRA」を導入、タグ選定や読み取りテストを重ねて安定運用を実現しました。入庫管理の効率化と棚卸し作業時間が大幅に削減されました。

Before

- ・貸出・返却はバーコードを1点ずつ読み取る必要があった
- ・バーコードを見えるように並べ替えが必要だった
- ・棚卸しは2名で3日間かかっていた

After

- ・RFIDタグを一括で読み取るだけで入庫管理が可能に
- ・チェック漏れや差異が解消され業務がスムーズに
- ・棚卸しは1名で30分～1時間で完了

導入製品・システム

Website



Before

アナログ運用



After

管理用 RFID タグ



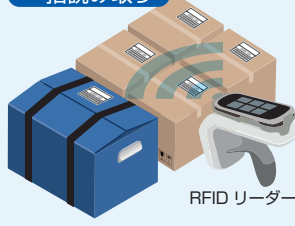
RFID 資産管理
ソリューション
パッケージ

ASETRA

一括読み取り

管理画面

実績データ



RFID リーダー



管理用 PC



サーバー

担当者の声

株式会社サトー ガバナンス推進部 ガバナンスグループ 草苺 慶 / 東日本メンテナンスセンター 松本 美佐

背景・課題

増え続ける在庫と貸出管理、アナログ管理が現場業務を圧迫



ガバナンスグループ 草苺

草苺：サトーのデモ機管理センターは、埼玉県加須市を拠点に自社プリンターなど約1,100点のデモ機を保有し、全国32の営業拠点に貸し出しています。営業現場に必要なデモ機をスムーズに届けることは、提案力やサービス品質を高めるうえで重要な役割を担っています。

しかし、従来の管理方法はアナログ中心で、製品数や貸出回数が増えるにつれて業務の複雑さや負担が増大していました。入在庫管理は紙のリストと目視で突き合わせていたため、チェック漏れや在庫差異が発生しやすく、バーコードの読み取りも1点ずつ行う必要がありました。バーコードが見えない位置に貼られている場合は並べ直す必要があり、担当者の手間と時間がかかっていました。

貸出点数や回数が増えるほど、作業量が膨らみ、業務のスピードや正確性にも影響を及ぼしていました。棚卸しも大きな課題で、目視確認を基本に2名体制で3日かけて実施していました。差異が出た場合は原因を突き止めるためにモノ探しが必要となり、時間と労力がかかるだけでなく、管理担当者にとって精神的・肉体的な負担も大きかったです。

定期的に行う棚卸しが非効率であることは、全体のオペレーションを圧迫する要因となっていました。実際、棚卸しの時期が近づくと現場には緊張感が漂い、作業への心理的なハードルも高くなっていました。デモ機管理業務は「点数や回数が増えるほど作業量が増え、精度が落ちる」という悪循環に陥っており、効率化と正確性を両立できる新たな仕組みの導入が急務でした。



効果・評価

デモ機管理の効率・精度アップから顧客対応の迅速化まで同時に実現

松本：「ASETRA」を導入したことで、デモ機管理業務は劇的に改善されました。以前はバーコードを1点ずつ探して読み取る必要があり、入在庫や棚卸しに多くの時間と労力がかかっていました。でも今は、RFIDタグを一括で読み取るだけで処理が完了し、データもすぐにシステムへ反映されるので、作業がとてもスムーズになりました。



東日本メンテナンスセンター 松本

特に棚卸し業務では、以前は2人がかりで丸3日かかっていた作業が、今では1人で30分～1時間ほどで終わるようになり、正確性も大幅に向上。差異やチェック漏れもなくなり、在庫状況をリアルタイムで把握できるようになったことで、必要なデモ機をすぐに営業現場へ提供できる体制が整いました。



草苺：現場からは「とにかく楽になった」という声が多く、作業負担の軽減だけでなく、業務の正確性やスピードも向上。営業現場での提案力や顧客対応のスピードアップにもつながっています。導入時に得られた知見やフィードバックは、今後の製品開発にも活かされ、「ASETRA」はさらに進化を続けています。

工数削減、管理精度の向上、現場満足度の向上という三つの成果を同時に実現できたことで、サトーは今後も自社ソリューションを活用し、さらなる業務改善と価値創造を目指していきます。

本ソリューションによる
1年間のCO₂削減効果



削減するCO₂の量
約 0.1 t/年



CO₂を吸収するスギの本数
約 11 本分

●スギ1本あたり1年間に約8.8kgのCO₂を吸収（出典：林野庁）
●CO₂排出削減貢献量につきましては、総労働時間の変化と産業ごとの係数を基に算出した推計値です。実際のCO₂削減量を保証するものではありません。ソリューションの製造時や機器使用時の消費エネルギー等は算定対象外です。

株式会社サトー お問い合わせ先 ☎ 0120-226310
www.sato.co.jp 受付時間：24 時間 365 日

全国の営業拠点一覧はこちらへアクセスしてください

■記載内容は2025年6月現在のものです。
■製品改良のため無断で仕様を変更することがありますのでご了承ください。
■いかなる形式でも本誌の一部または全部の複製および無断転載をお断り致します。
■記載されている会社名、ソフトウェア名、製品名などは各社の商標、または登録商標です。

